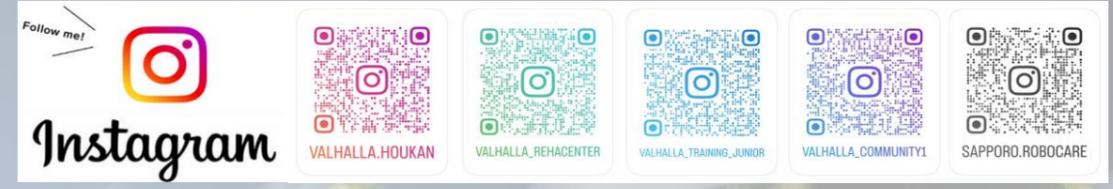


ヴァルハラ NEWS 2024年 8月号



プレスリリース

日本初、特別支援学級の障がいがある児童へのサポート

VRリハビリテーション医療機器「mediVRカグラ」を導入した新しいリハビリ支援により小学校等でのサポート開始

株式会社リハ・イノベーション 2024年8月9日 09時00分



mediVRカグラを使った小学校での療育（リハビリテーション）の様子

保育所等訪問支援とてを運用する株式会社リハ・イノベーション（北海道札幌市、代表取締役：野崎円）は、株式会社mediVR（本社：大阪府豊中市、代表：原正彦）が提供するVR（仮想現実）を活用したリハビリテーション医療機器「mediVRカグラ」を保育所等訪問支援のリハビリテーションプログラムの一部として、2024年7月より札幌市内の小学校で初めて導入しました。保育所等訪問支援とは、障がいのある子どもが保育所や学校などで集団生活を送るための支援をおこなうサービスです。児童福祉法に基づく障害児通所支援サービスとして、2012年（平成24年）の児童福祉法改正で創設されました。障がいのある子どもが集団生活をする際には、さまざまな困りごとが生じることがあります。保育所等訪問支援では、専門知識を持った支援員が保育所や学校、放課後児童クラブ（学童）などの「集団生活の場」に訪問し、子どもの様子を観察しどのようなことに困っているのか、その原因はなにかを分析します。そして、困らなくて済むための方法を一緒に考え、子どもが楽しく快適に過ごせるように支援します。

※障害福祉サービスを利用した学校等へのカグラの導入は日本初



見えている実際のVR画面。「水門開門ゲーム」 「射撃ゲーム」の他、5つのコンテンツを揃えている

導入の背景
特別支援学級において、からだやこころに支障のある子どもは様々な脳の特性を有しており、機能障害や不応などによって特に学校をはじめとした集団での生活にストレスを抱えているとされています。そこで弊社は、学校等の特別支援学級での個別的なサポートの必要性を感じ、これらの課題を解決するために本機器の導入を決めました。mediVRカグラは一人ひとりに合った難易度を設定できるだけでなく、自分の手や身体が見えないVR環境を利用することで通常の環境では引き出すことが困難な体の動きを引き出すことが可能であり、より個々の児童に適したリハビリテーションが行えると考えております。また、座って行うため安全にトレーニングが行え、思わずスイッチを押したくなるように、子どもたちのやりたい！を引き出す仕組みでたくさんの子どもの使用可能で様々な適応と効果があります。姿勢の保持やすさや歩きやすさ、運動の不器用さの改善などに対してもアプローチできます。

施設概要
施設名：保育所等訪問支援とて
所在地：北海道札幌市西区西野3条10-9-23
TEL：011-215-7721
URL：<http://www.order-insole.com/xhoikutotote/>



ヴァルハラリハセンター

ラベンダーの刈り取りイベントin幌見峠

7/20 幌見峠までドライブとランチのイベントを実施しました。

イベント日はタイミング良く、満開のラベンダーを鑑賞することができました。市内一望ができる絶景スポットで癒された後に、自分たちのお土産としてラベンダーを刈り取る体験もすることができました。

また、坂道や凸凹道など移動するときは、普段のリハビリの成果が表れていたと思います。

これからも季節の移り変わりを感じることができるイベントを考えていきます。次回は「秋の紅葉ドライブ」を企画！ぜひ、ご興味の方はご参加をお待ちしております！



ご利用体験募集中！

ヴァルハラリハセンターはリハビリ特化型のデイサービスです。運動器具や様々な運動プログラムを用意しているので、ジムのような感覚で運動することができます。また、休憩中は同席の利用者様と楽しくコミュニケーションを楽しむこともできます。ご興味のあるかたは、体験も受付中です！お気軽にご連絡下さい。

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
午前	介1名	支・介1名	介1名	介1名	介1名
午後	×	支・介1名	支・介1名	×	×

介:介護の利用者様 支:支援のご利用者様 ×:空き待ち (8/12現在)

リハビリテーション主体の保育所等訪問支援 保育所等訪問支援 とて

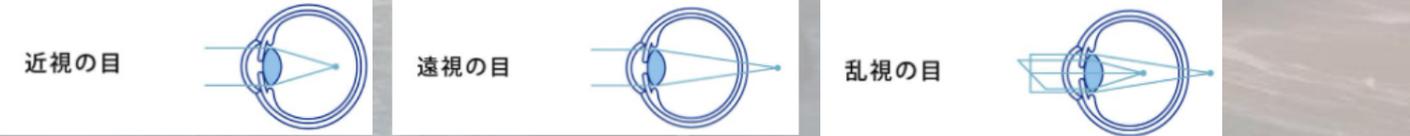
日本初導入!! mediVRカグラを保育所等訪問支援事業所で導入することが日本初となります。mediVRカグラとは脳疾患を多く診てきた医師が大阪大学との産学連携により開発された医療機器です。一見ゲームのように見えるリハビリテーションですが神経科学、行動科学の知見と20種類以上の特許技術に基づいて開発されています。カグラを用いたリハビリによって歩行やバランスなどの運動機能や認知機能、日常生活動作の改善が報告されています。座って行うため安全にトレーニングが行え思わずスイッチを押したくなるようにお子さんのやってみよう！を引き出す仕組みで様々な適応と効果があります。姿勢の保持や歩きやすさ、運動面での不器用さの改善などに対してもアプローチできます。保育所等訪問支援とてでは訪問支援プログラムの一部として使用します。

コラム Vol.1 <眼について>

「情報過多シンドローム」という状態があるように、現代人の脳は溢れる情報を処理しきれずにいます。その中でも人は日常生活において80%以上の情報を視覚から得ていると言われてます。逆に、視覚から得る情報量をコントロールできれば、視覚以外の五感（視覚、聴覚、嗅覚、触覚、味覚）がもっと豊かに使えるかもしれません。受け取りうる情報量を比較すると視覚は聴覚の100倍、聴覚は触覚の100倍程度であるという試算もあります。

近視=近くのはよく見えるのに、遠くのはぼやけてよく見えない状態です。
近視とは目に入ってきた光が網膜よりも前で焦点を結んでしまう状態です。そのため近くのはよく見えますが、遠くのもののははっきりと見えません。

一方で**遠視はその逆で、網膜よりも後ろで焦点が結ばれてしまう状態です。近くのものを見る際も遠くのものを見る際も、網膜の後ろで焦点が合うため、どちらも見えにくいという特徴**があります。ところが、人間の目はピント合わせをすることで、目の後ろにある焦点を前に移動させることができます。軽い遠視では、ピント合わせをすることで、遠くが良く見えるようになってしまいうため、自分が遠視であると気づかない場合もあるようです。



～ヴァルハラ訪問看護ステーションより～

24時間緊急・看取り対応あり 年齢・疾患問わず
小児～高齢者まで幅広く対応!

Nrs (看護師)

今回は脱水症、熱中症予防についてです。どちらも予防が大切です！現在は水分、電解質をスムーズに補給するための飲料が市販されていますね😊

経口補水液は体液に近い成分を適切な濃度で含んだ電解質溶液なので、体内に素早く吸収されます。スポーツ飲料は健康時の水分補給に適しています。オーエスワン(OS-1)などは脱水状態時や脱水状態が懸念される時の水分補給に適します。塩分がスポーツ飲料の倍以上入っていますので、高血圧、心臓病、腎疾患などを患っている方は注意が必要です。お茶やお水がお好きという方は、塩飴や塩タブレットも市販されていますので、一緒に摂取すると良いですね。また、睡眠をしっかりとり、食事をしっかりとる、生活リズムを崩さないこともとても重要です。

一度に多くの水分摂取は難しいので、常に手元に水分を準備し、喉が渇いていなくても少量を繰り返し飲むことも工夫の一つです。

普段、水分摂取量が少ないと思われる方は、500mlのペットボトル2本を目標に取り組みみましょう💡

川村 茜



OT (作業療法士) & ST (言語聴覚士)

今回はOT・ST合同で、皆さまにOさまをご紹介します🌸

90代のOさまは2021年4月に脳梗塞で入院。左半身の麻痺や半側空間無視などの後遺症とお口から食べることが難しくなり胃瘻を造設されました。ご本人さまとご家族さまの強い希望があり、寝たきりの状態で2022年8月にご自宅に退院されています。退院後すぐに発熱し肺炎の症状で酸素・点滴が開始。これからどうなってしまうだろう・・・とても不安だったと奥さまが退院当時のご様子をお話しして下さいました。

訪問診療、訪問看護、訪問入浴のサービスを利用し在宅生活をスタートされたOさま。より良い在宅生活を続けていくため、また少しでもお口から食べたいとのご希望があり、2022年10月からOT(作業療法士)、2023年5月からST(言語聴覚士)の訪問によるリハビリを開始。奥さまの負担軽減のため、デイサービスを利用できるよう車いす乗車と耐久性をつけることも合わせて目標になりました。

ご家族さまの献身的な介護のもと意欲的にリハビリに取り組むOさま。2023年10月から週に1度デイサービスに通えるようになりました。嚥下の練習はSTと看護師で情報交換を密に取りながら協力して行いました。お楽しみでの経口摂取も順調に進みOさまが1番食べたかった『柏屋の薄皮饅頭』が食べられるようになりました。柏屋の薄皮饅頭はOさんの出身地である福島県の銘菓です💡

お弁当を持ってのお花見もできました。これからもOさまとご家族さまの笑顔が見られますよう、安心して楽しみのある在宅生活が送れますようお手伝いさせていただきたいと思っております。ご本人さま・ご家族さまを中心に、ケアマネージャー、医師、看護師、リハビリ、通所など関係するスタッフが1つのチームとなり、利用者様の願いを形にできるような訪問看護ステーションを目指していきたいと考えています。ありがとうございます😊

ST 阿部 弘美 & OT 高橋 明日香



西区西野事務所を本拠に、白石サテライト事業所もごございます。
札幌市ほぼ全域、石狩市・小樽市・北広島市など幅広くご相談をお受けいたします。
空き状況は変動しますので、まずはお気軽にお電話下さい!

☎011-215-7960
(担当：井田・松原)

